

SPAC俳優が電話で名作の朗読を届ける 「でんわde名作劇場」 好評につき9月以降も継続

報道各位

平素より、SPAC-静岡県舞台芸術センターに格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

SPACは、4月中旬より行ってきた「でんわde名作劇場」を、9月以降も引き続き実施いたします。本企画は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け開催した「くものうえ↓せかい演劇祭」の1プログラムとして実施され、大きな反響を得て6月に再スタートしました。6月～8月にかけての利用件数は300件以上にのぼり、静岡県内だけでなく東京・愛知・岐阜・奈良など全国各地からもご利用いただき、「演劇が見られない今、この企画に救われている」、「1対1の“ライブ”という緊張感が味わえた」といった感想を頂戴しました。

SPACは10月から半年ぶりに劇場での公演を再開します。しかし、劇場に足を運ぶのはまだ気が引けるといふ方、諸々の事情で来られない方は大勢いらっしゃると思います。こうした方々へ向けた“お客様が今いる場所を劇場にする”本企画は、劇場が担うべき活動の一つであると考え、今後も続けてゆく予定です。

つきましては、多くの方々に本企画を知っていただきたく、ご取材、ご紹介のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

でんわde名作劇場

◎ご利用料金 一般：1,000円 ★初回無料

◎9月・10月の朗読作品（作品は2か月ごとに変更）

『銀河鉄道の夜』宮沢賢治 作／『坊っちゃん』夏目漱石 作／俳優がそれぞれセレクトした作品

◎お申込み：SPACチケットセンター TEL.054-202-3399（10:00～18:00／休業日を除く）

6月～8月にかけて実施した「SPACの劇配！～アートがウチにやってくる～」では、本企画をはじめ「SPAC出張ラヂヲ局」など4つの企画を行いました。専属の俳優・スタッフがいる公立劇団の強みを生かし、地域や教育・福祉の現場における課題やニーズに合わせ展開してまいりました。また、コロナ禍におけるこれらの取り組みをまとめた冊子「SPAC REPORT 2020.8 静岡県舞台芸術センター活動報告」を8月に発行いたしました。

「SPACの劇配！～アートがウチにやってくる～」活動実績（2020年8月31日現在）

◆でんわde名作劇場

利用件数▷ 6月：98件、7月：105件、8月：127件

◆SPAC出張ラヂヲ局～電波で演劇とどけます！～

実施件数▷ 12件／静岡市9件、ほか熱海市・浜松市・富士市

◆SPACの一日放送委員～給食タイムに俳優登場！～

実施件数▷ 18件／小学校5件・中学校および中等部10件・その他3件（高等学校、一貫校、大学の講義の一環として）

◆噂のSPAC俳優が教科書朗読に挑戦！～こいつら本気だ

作品数▷ YouTubeにて公開：132本、非公開：7本、リクエストを受けて作成：3本（うち公開2本、非公開1本）

教育現場での活用件数▷ 国語の授業：高校4件、特別支援学校1件 / 高校演劇部：1件

◆SPACアートおとどけ工房～身近な素材できみもアーティスト！

実施件数▷ 申込み総数32件、うち27件実施済（児童クラブ、特別支援学校、児童発達支援事業所など）

キット提供・レシピ提供・見本提供：24件、工作レクチャー：6件、展示デリバリー：5件 ※1団体で複数利用あり

「でんわde名作劇場」に関するお問合せや取材のご希望は、広報担当 西村 までご連絡下さい。
Tel:054-208-4008（舞台芸術公園） / Fax:054-203-5732 / E-mail:nishimura@spac.or.jp